

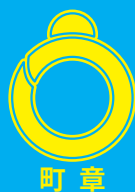


大根布保育所
もちつき大会 (1月13日)

UCHINADA

町議会 Eメールアドレス gika@town.uchinada.lg.jp
町ホームページ <http://www.town.uchinada.lg.jp>

賀 正 内灘町議会



うちなだ 議会だより

鶴小の大規模改修 2 ページ

浴場の衛生管理体制は 5 ページ

視察研修報告 6 ページ

いっぱん質問 - 7人が登壇 - 8 ページ

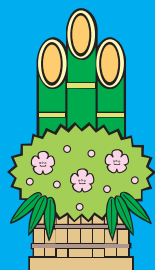
17年度決算を認める 15 ページ

Vol.88

平成19年 [2007]
1月19日発行

〒920-0292
☎076-286-6715 FAX076-286-6711
石川県河北郡内灘町大学1丁目2-1
発行：内 灘 町 議 会
責任者：議長 八 田 外 茂 男
編 集：議会広報対策特別委員会

再生紙を使用しています



鶴ヶ丘小学校の大規模改修に 2億8,400万円を追加

鶴ヶ丘小学校校舎の大規模改修工事費等に2億8千422万円を計上。

工事内容は、バリアフリー対策として教室と廊下、手洗所と廊下等の段差を解消するほか、不審者対策として各教室にインターホンを設置、身障者用トイレや洋式便器の設置、給食の運搬等に対応するエレベーターを設置するなどの改修を行います。

なお、工事は春休みから始め、授業に支障がないよう土・日を利用して行いながら、19年10月に完成する予定です。



築36年経過した鶴ヶ丘小学校

平成20年度から75歳以上の高齢者を独立させた新しい「後期高齢者医療制度」が創設されることに伴い、県内全市町が加入する広域連合設立準備会の運営負担金125万円を計上。

この制度の運営は、保険料徴収など窓口事務は市町が行い、保険料の賦課決定や医療費の給付等は、都道府県単位で全市町村が加入する広域連合が主体となつて行われます。

75歳以上を対象に
新たな保険制度

町道の補修費用、白帆台と宮坂区を結ぶ宮坂南線の道路新設改良工事費等に3千450万円。

また、内灘湊大橋橋梁整備事業の18年度負担金として604万円を計上。

4月に向陽台で新たに開設する子育て支援センターと移転新築する清湖学童保育クラブの遊具および管理用備品購入費に540万円を計上。

子育て支援センター
19年4月に移転

宮坂南線の道路改良

18年度各会計補正予算7件、条例3件、高齢者医療広域連合の設立など3件を審議し、すべて原案のとおり可決。

また、固定資産評価員、固定資産評価審査委員、人権擁護委員の選任に同意しました。

12月
定例会議
6日～14日

長期継続契約が

できる条例

事務用機器・車両等の賃貸借契約、施設の清掃・警備に関する委託契約等に関し、3年ないし5年以内の長期の継続契約を締結することができるとする契約を定めた条例を制定。

反対討論

小谷一也議員

内灘町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例に反対の討論をする。

長期契約の適用想定事業一覧の中に、必要でないと思われる下水道設備運轉管理の委託業務がある。

行財政改革が必要な中、高額な委託業務を安易に長期契約するのはおかしいことであり、このやり方は随意契約を維持するため長期継続契約を利用し無理やり正当性を持たせるものでないか。

賛成12人（反対5人）

県後期高齢者医療

広域連合の設立

平成20年度から75歳以上の高齢者を対象とした新たな医療制度を創設し、財政運営を県内19市町で構成する「石川県後期高齢者医療広域連合」で実施。

反対討論

堂下清孝議員

石川県後期高齢者医療広域連合の設立に反対の討論を行なう。

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者が加入する国民健康保険や組合保険などを脱退させ、高齢者だけの独立した保険制度を創設するもので、法律で市区町村に広域連合加盟を義務づけたもの。

当初は安く保険料が設定されても、高齢者の増加や医療費の増大に応じ自動的に値上げされるのは火を見るより明らかだ。

賛成16人（反対1人）

町長、職員等の

倫理条例

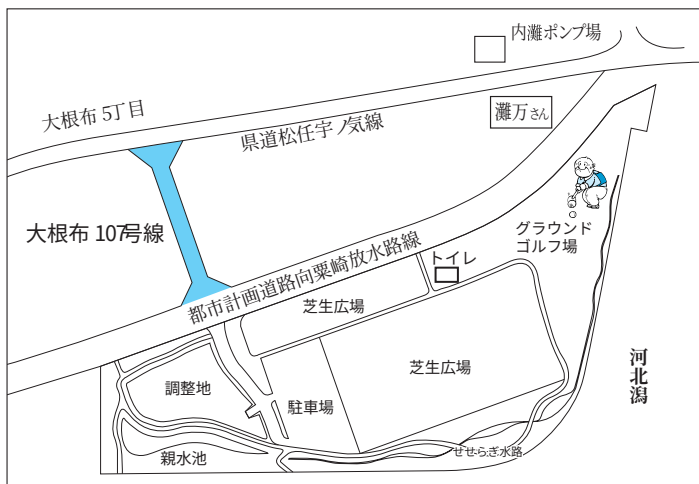
町長、助役、教育長および一般職員を対象に、職務の倫理を保持し、職務執行の公正さに対する町民の疑惑、不信等を招く行為の防止を図ることにより、公務に対する町民の信頼を確保することを目的とした倫理条例を制定。

賛成16人（反対1人）

道路線の認定

県道松任宇ノ気線と蓮湖渚公園を結ぶ「大根布107号線」を町道に認定。

賛成16人（反対1人）



蓮湖渚公園と県道を連結する道路（現況は盛土）

最終日に追加提案された人事案件3件に同意。

固定資産評価員

河村 久二男さん

（新任・鶴ヶ丘）

固定資産評価審査委員

砂山 吉則さん

（新任・向粟崎）

人権擁護委員

林腰 紀男さん

（再任・鶴ヶ丘）

常任委員会

レポート

QUESTION

&

ANSWER

審議内容の一部を紹介します

総務常任委員会

消防指令業務の

共同運用

Q

金沢市、かほく市、津幡町、内灘町の2市2町で計画している消防指令業務共同運用の今後の流れはどうなるのか。

A

19年1月上旬に推進委員会の設置、中旬に合意書の調印式、3月議会で規約の議決を得たいと思っている。共同運用の開始は20年4月を予定している。

Q

会計課職員が産休に入り税務課の嘱託職員が会計課に異動となったが、税務課職員の補充はどうなっているのか。産休は前もって分かっていることであり、適正に人員管理をすべきでないか。

A

会計課は3人で職務を行なっており、1人が欠けると業務に支障が出るため補充した。税務課は臨時職員で対応するが、来年度からは職員の適正配置を検討していく。

Q

コミュニティ助成事業補助金で購入する和太鼓の保管場所、管理、貸出しはどのようなのか。

A

町の備品として所有し、鶴ヶ丘西公民館、大根布5丁目の集会所で保管する。管理は和太鼓協会にお願いし、貸出しは希望する人にスケジュールが合えば貸出しを行なう。

Q

長期継続契約を締結することの1番のメリットは何か。

A

見積りから契約に至る契約行為が、3年に1回、5年に1回で済む。



金沢市消防局の高機能消防指令センター

文教福祉常任委員会



福祉センター「ほのぼの湯」

浴場の衛生管理体制は

Q 福祉センター浴場の衛生管理体制はどうなっているのか。

A 浴槽水の検査は、国の基準を超える回数を実施しており、浴槽水の交換も気泡とジェット浴槽は毎日、大浴場は毎日3分の2、月に1度はすべて入れ換えている。大腸菌やレジオネラ菌は検出されておらず、今後も衛生管理を徹底していきたい。

Q 保育所民営化検討委員会から報告書が提出されたが、町の方針はどうか。

A 12月1日に報告書の提出があり、それに基づいて町の方針を決定したい。

Q 鶴ヶ丘小学校の大規模改修工事は、授業に支障はないのか。

A 平成18年度の予算に計上したが、翌年度も継続して工事を実施する。18年度の予算化で工期が十分とれ、授業に支障がないよう工事を進めることができる。

Q 国民健康保険税の滞納者への資格証明書の交付はあるのか。

A 昨年度はあったが、現時点で資格証明書の交付者はいない。できる限り滞納者と接触し納税相談を行なった上で短期の保険証を交付するようにしている。

産業建設常任委員会

県住駐車場の有料化！

Q 県営住宅の駐車場が4月から有料になると聞いたが、鶴ヶ丘4・5丁目の県営住宅駐車場の一部は町有地であるが、今後どうなるのか。

A 県では全ての県営住宅の駐車場を4月から有料化にする予定。鶴ヶ丘4・5丁目の入居者が駐車している場所は町有地であり、町は車庫証明書を発行しているが使用料は貰っていない。町有財産使用の公平性を確保するため、県に一括して有償で町有地を貸す方向で協議している。

Q 町が発注する工事等の指名競争入札参加者はどのようにして決めているのか。

A 町建設工事指名競争入札参加者等選定要綱に基づきランク付けした請負業者有資格者名簿の中から、工事種別、発注予定金額および実績等により町の指名審査委員会が選定している。



浅電の線路を横断する陸橋

Q 浅電の横断陸橋の融雪装置が昨年は故障により作動せず危険だったが、今冬は大丈夫なのか。

A 今年度は階段部分と踊り場に融雪マットを敷き、橋部分の修繕は平成19年度になる。

Q 大野川緑のアメニティ広場の西側遊歩道を1メートルほど盛土することが出来ないか。

A 河川の管理者である県と協議する必要がある。

静岡県の沼津市と清水町は、静岡県の東部、伊豆半島の付け根に位置します。

沼津市と清水町は、平成11年4月から消防通信指令施設の共同運用を開始しており、15年4月には近隣の三島市・裾野市・長泉町が加わり、面積422・97平方キロ、人口45万人の区域をカバーする広域的な消防指令を展開しています。火災等の被害を最小限に抑えるには早期に火災等を覚知し、消防機関が素早く現場に到着するとともに情報の収集や指揮命令の伝達を迅速、的確に行なうことが求められます。

このことから消防通信施設の果たす役割は大きいと言われており、金沢市近隣においても金沢市消防局が保有する最新鋭のコンピュータシステムを駆使した高機能消防指令センターに河北郡市の1市2町（かほく市・津幡町・内灘町）を含めた共同運用の検討課題

の調査を行なっています。

共同運用は、指令業務の管轄が拡大することに伴う地理情報の習得が必要となりますが、平常時の消防・救急、大規模災害等の活動の向上、施設整備に要する経費が節減されるなどの大きなメリットがあると認識しました。



消防指令の共同運用を研修（静岡県沼津市）

手賀沼の水質浄化を視察

千葉県北西部の我孫子市に位置する手賀沼は、平成12年度まで水質汚濁全国ワースト1でした。

河北潟同様に、かつては水が澄み底まで透き通って見えた沼も、干拓により面積が半分となり自浄能力が低下したことや流域の8市町（松戸市、柏市、印西市等）の急激な都市化・人口増による生活雑排水の流入等により汚濁が進んだそうです。

美しく恵み豊かな手賀沼の再生を目指し、流域では下水道整備やヘドロの除去を始めとする様々な浄化対策の取り組みを開始し、特に、平成12年度から本格稼働した利根川から江戸川への北千葉導水路事業により、河川水（浄化用水）を注入した結果、水質改善の効果が得られたとのことです。手賀沼のほとりに「親水広場」と「水の館」が設置され、県立の施設として環境保全・水

質浄化の勉強会や催しが行われ、住民の散歩や憩いの場所として利用されていました。

蓮湖と呼ばれていた美しい河北潟の復活は、流域2市2町だけでは限界があり、国・県に強く協力を働きかけていく必要を痛感しました。



手賀沼親水広場で行っている環境教室

愛知県犬山市は、愛知県の最北端に位置します。

丘陵地の自然を残すため開発を抑制した街づくりを進めており、北の木曽川を隔てた岐阜市と対照的な都市形態・景観を形成するとともに、南の名古屋市から25キロの通勤圏内のため住宅・観光都市として発展しています。

今回の視察目的の1つである「アダプトプログラム」の「アダプト」とは、アメリカで生まれた新しいまちの美化手法で「〇〇を養子にする」という意味で、道路・公園・河川等を「自分たちのまちを自分たちできれいにする」の精神から市民ボランティア活動を基盤に市民と行政が一体となって活動する取り組みです。

犬山市は、平成16年度から制度を導入しており、各種団体や法人等に説明会を開き勧誘活動を行なった結果、現在28団体738名の協力が得られて

いるそうです。

里親（ボランティア）に対して行政の支援は、清掃に必要なゴミ袋等の用具の支給、活動に必要な保険の加入、アダプトサイン（看板）の設置等です。

住民と行政が一体となった協働のまちづくりを推進するうえで、興味ある施策であると認識しました。



城下町犬山市のアダプトプログラム

議会広報の全国コンクールで毎年優秀な成績を収めている静岡県新居町、愛知県大口町を訪問しました。

新居町の議会だよりは、昭和49年に創刊号を発行しており、編集方針は、「議会の活動内容を住民に広く周知することにより、町政に対する認識を深めてもらい、議会活動の向上を図る。」ことを第一に、委員会等で審議した内容の中から重点課題や住民に関係の深い事項を重点的に記事として掲載していました。

特に、住民が登場する「まちの声」を顔写真とともに紹介する記事や「夢いんたびゅう」という特集記事を設け、町内で活躍する各種団体、個人の活動内容や抱負を紹介するコーナーは、参考となりました。

また、レイアウトは出来るだけ余白を多くとるよう心がけ、見出しや写真の縦横のバランスを考えた配置、写真の被写

体に人物を入れる等の工夫が見受けられました。

住民の方に親しみをもって読んでいただける紙面づくりは全国共通であり、研修を通して得られた成果を大切にして、今後役立てていきたいと考えています。



静岡県新居町で町長を交えての研修

質 問



田中 祥次 議員

職員の長期採用の実態は

田中 祥次議員

今年度中に雇用基準を定める

浅田助役

田中 パート、嘱託職員が8年もの長期採用の実態を明らかにせよ。

助役 公社に規定はないが、今年度中に雇用に関する基準を定めるよう指示した。

田中 勤務評定を誰が裁定しているのか、また、その責任者を明確にせよ。

助役 所属の所長、館長が判断し、再雇用の辞令を理事長の名前で出している。

田中 採用に合格したのに、6ヶ月待機させられて失職した人がいるが、これでいいのか。

助役 半年も待たせた事例はないと聞いている。

田中 職員の接客マナーが最低という、うわさはどう思うか。

助役 お客様には笑顔で対応、感謝の気持ちという研修をしている。

福祉センター浴場の衛生管理は

田中 福祉センターの浴場等の問題に対しては、多くの不特定多数の人たちの生命の安全と安心を第一に、常に衛生面に最大の配慮をしながら運営をしなければならない。

最近、センターのふろは、汚くなっていると聞くが、理事長は現実のものと受けとめる必要があるのではないか。

衛生管理の徹底に努めている

助役 センター浴場水の衛生管理は、基準に基づいた衛生管理の徹底を図っている。

田中 ジェット風呂の清掃を毎日、大浴槽の清掃を週1回、塩素消毒も週1回、入浴者の安全面、衛生面に気を配っている。

田中 お湯の中に有害な細菌が繁殖する、それをどう対処するのか。

助役 保健所が定める消毒で耐え得ると考えている。

田中 理事長として細菌の種類がどれくらいあるか把握しているのか。

助役 おふろの中にどのような細菌があるかは、確認していない。

田中 来年4月から100円もらって幾ら町に収入があつて、幾ら町が潤うか。

助役 19年度予算の編成中で、収入の部分の予算を3月に発表したい。

田中 大京が19年には大きな浴場を開設するが、センターの浴場に入る人が皆無にならないか。

助役 施設の改修も含め、今後の課題として議会と相談していきたい。

田中 宴会場の姿が、カメラ映像となっているが、許しがたい問題でないか。

助役 玄関、廊下、ホールなどトラブルに対処するための設備。

田中 助役は公共施設等管理公社の理事長として、福祉センター条例をどのように認識しているのか。

また、公共施設等管理公社事業計画の管理運営についても、どのような考えを持っているのか。

助役 センター条例の目的は、地方自治法の条文に基づき、本町住民の生活の維持向上とその福祉を図ることを目的としている。

住民の利用に供するため必要な条項を条例で定めている。

※福祉センター等を管理している管理公社の理事長は、理事のなかから選ばれ、現在助役が兼務しています。



北川 進 議員

いっぱん

火災警報器に

補助せよ

全家庭への

助成は難しい



平成 20 年 5 月 31 日までに設置が義務づけられた
住宅用火災警報器

北川 火災警報器の設置が義務付けられる住宅について、9月議会でも町として全家庭に対して補助する考えがあるのか質問をしている。

その後、調査研究の結果はどうなったか。

財政的に無理ならば、身障者やひとり親、高齢者の家庭に限定した補助を来年度予算に取り入れる考えはあるか。

総務部長 全家庭への助成は、多額な財政負担になるため難しい。障害者の家庭には、障害者自立支援制度のなかで3%の自己負担、限度額1万5千500円の助成を実施している。

また、高齢者家庭へは、現在65歳以上のみの世帯が約1千150世帯あり、財政的な検討も必要で、来年度の予算で検討したい。

行革を予算にどう取入れるか ———— 北川 進議員

歳出削減と収入確保に取り組む ———— 八十出町長

北川 町長は、町民の福祉の充実を実現するため、行政内部経費の徹底した削減、機構も含めた行政のスリム化も視野に入れた改革が必要としている。具体的な取り組み、課題を実施計画に盛り込んだ行政改革大綱に基づき平成19年度予算にどのように取り入れるのか。

北川 平成19年度の目玉となる新規事業はあるのか。

町長 中学校を耐震化する改築、鶴ヶ丘小学校の大規模改修などがある。

北川 健康なまちづくり事業を何よりも優先すべきでないか。

町長 歳出の増加に加え、三位一体改革の影響による歳入不足は依然として続いている。

平成19年度の予算編成には、今年度よりも一層厳しい姿勢で、歳出削減と収入確保に取り組んでいきたい。

町長 限られた財源で町民の福祉向上に直結する事業の推進を図りたい。



堂下 清孝 議員

30人学級の拡大を図れ

堂下 清孝議員

少人数授業を推進

浜田教育長

堂下 当町は今年度から小学校1、2年生のクラスを30人学級としている。仮に転入生があつて3年生が1クラス30人以上になったとしても、せっかく2年生で30人以下の学級で学んできたから、引き続き3年生になっても30人以下のクラスにすべきでないか。

教育長 当面は3年生以上では、6年生も含めて少人数授業を行い学力の向上を図っている。中学校1年生の30人以下学級の導入は、今後の課題として検討していきたい。

堂下 西荒屋の旧道入り口から室境の県道の未改修側溝の今後の計画は。

都市整備部長 今年度も来年の3月まで引き続き側溝改修を実施予定。

堂下 カーブミラーが傾いて役に立たない所がある。総点検し早急に直せ。

都市整備部長 町職員で総点検を実施し、汚れや傾き等に対処したい。



役場職員のボランティア清掃作業

堂下 車いす、介護ベッド、ヘルパー等は、貸しはがしや貸し洩りが増加していると聞かすが現況はどうか。

町民福祉部長 安い中古の福祉用具購入など出来る限り負担とならないように努める。

堂下 介護保険料の減額や利用料の減免について見直しをすべき。

町民福祉部長 第4期の介護保険事業計画で検討したい。

堂下 介護や障害者に対する認定基準が大変厳しいと聞くが、信頼される認定をしているのか。

町民福祉部長 認定後に身体状況が変わった場合は、再度認定審査を行う。

乳児、児童の医療費助成拡大を

堂下 県の制度は、所得制限つきで通院は3歳まで、入院で6歳、小学校就学前までと大変お粗末な状況。

県に拡充を求めていくと同時に、町独自に小学生以上にかかっている自己負担分の撤廃と中学校卒業までの助成を引き上げるべきでないか。

自己負担の廃止は難しい

八十出町長 4月より入院の助成年齢を引き上げたところであり、現在のところ財源事情からも難しい。
しかし、県に対する要望、近隣の市町の動向を踏まえながらさらに検討していきたい。



能村 憲治 議員

アメシロ毛虫 対策を万全にせよ —— 能村 憲治議員

効果的な防除を実施する —— 都市整備部長



昨年9月頃に大量発生したアメリカシロヒトリの幼虫

能村 18年9月に大量発生したアメシロに触れたり飛び散った体毛を吸い込めば、のどの痛み、皮膚炎を起こし、特に幼児や皮膚の弱い人は大変な被害を受けた。
林帯や公園に近い家は、窓が開けられないなどの変な迷惑をこうむっている。

都市整備部長 防除の方法は、幼虫が白い網のような巣網をつくる頃の捕殺防除が最も効果的。
異常発生した場合に限り、人体への影響を考慮し、必要最小限の薬剤散布を行っている。
今後の対策として、毎年6月と8月の年2回のパトロールを強化し、早期発見に努め、捕殺を中心に効果的な防除を実施したい。

酪農団地の地盤沈下対策は

能村 酪農団地周辺の地盤沈下が顕著に見られる。周辺の排水路の水はけが悪く、道路は水につかっている状況であり、特に、雨上がりの日には大変悪い状態となっている。水浸しの道路や排水路の不良に対して早急に改善せよ。

県農林部局も調査

八十出町長 現在、団地内での町道及び側溝等の調査を実施している。
県の農林部局も気にかけており、干拓事業当時の資料や道路の冠水状況についても調査を行っている。
測量調査の結果で側溝等の改修が必要な場合には県に対して費用の助成を強く働きかけていきたい。

能村 土地開発公社がこれまで取得した土地の現状はどうなっているのか。

浅田助役 保有地は、約3万9千200平米、簿価で約6億6千500万円。

能村 取得したが目的が達成されていない土地の利用方法は何か。

助役 駐車場等として一部を貸している。未利用地の活用を多目的に進めたい。

能村 土地開発公社が用地を取得する目的は何か。

助役 事業を円滑に進めるため町から依頼を受ける用地を先行取得するもの。

能村 行財政改革の一つとして、土地開発公社の廃止を視野に入れて考えてよ。

助役 将来的には廃止も検討せざるを得ないと考えている。



水口 裕子 議員

ボランティアの集える場所 —— 水口 裕子議員

文化会館内で開設 —— 八十出町長



文化会館1階のロビー

水口 1. 団塊の世代が町に何人くらいいて、その方たちをどのようにとらえているか。
2. 集いの場の実現に向けてどのように動いたのか。
3. ボランティアの集える場所の実現はどうなるのか。
チャレンジ喫茶、障害者のための雇用の場合は、

町長 1. 団塊の世代（昭和22～24年生まれ）の方は1千500名を超える。退職等に伴い、ボランティアに参加し、まちづくりに携わってもらいたい。
2. 保健センターで部屋の設置を要望しているが、保健事業の拡充を図るためにスペースがない。
3. 文化会館内でチャレンジ喫茶とあわせて来年度から開設したい。

スクールソーシャルワーカー導入

水口 安心して子育てのできる内灘、決めの細かい支援をしてくれる内灘、そんな内灘町の一つの顔としてスクールソーシャルワーカーの導入を進めたらどうか。

水口 小学校3年生までとなっている児童保育の学年の拡大を求めたい。

町長 4月から試験的に1カ所、小学校4年生までを対象にする。

水口 道路を本当のバリアフリーにしていきたいために予算を計上せよ。

都市整備部長 厳しい予算の中ではあるが、対策に取り組んでいく。

水口 使われていない鶴ヶ丘の水道用の井戸を融雪に利用できないのか。

企業局長 町の財政状況が厳しい中、現時点で目的以外の転用は難しい。

先進地の調査

浜田教育長 スクールソーシャルワーカーの配置は、この職種がまだ制度として確定していないので、先進地の状況などを調査していきたい。

現在の教育センターの機能を強化指導し、相談体制の充実を図っていく。

水口 男性職員の育児休暇として5日間の休暇を定めよ。

総務部長 子育て支援対策として今年度より設けたが、対象外は有給で。

用語解説

スクールソーシャルワーカーとは、学校の内外で困っている子どもまたはその家族の相談に乗り、支援を行う人です。



夷藤 満 議員

公園にオルゴール時計の設置を

夷藤 満議員

チャイルド時間の延長で対処

都市整備部長

夷藤 毎日5時または6時に防災行政無線から音楽がなるが、地域によっては季節や風向きで全然聞こえないところもある。鳴っていても時間が短く耳に入らないし、子供達は遊びに夢中で時間を忘れてしまう。幼児や児童に関する犯罪が増加する中、決められた時間に家に帰る習慣を身につけるということから公園にある時計を音で知らせる時計に換えることが出来ないか。

都市整備部長 防災行政無線の設置は、海岸や公園等を含めて人がたくさん集まる区域をカバーできるように設置している。安心・安全を願う質問の趣旨は十分理解できるが今までどおり音楽等で時間を知らせ、現在の時計の設置、変更は考えていない。

八十出町長 23秒の曲を40秒に近づける等の工夫をする。



総合公園に設置されている海賊船

ボランティアも表彰せよ

夷藤 今の町の表彰条例には、ボランティア活動をしている方々を表彰する規定がない。「奉仕の心、感謝の心を大切にする優しい町、内灘」を目指す意味からも対象をボランティア団体やその個人に広げる条例改正をしたらどうか。

活動に感謝し 方策を検討

町長 ボランティア団体と行政の連携がまちづくりの方向性に深くかかわっている。表彰の対象を組織、団体とするのか、個人まで広げるのか、また町広報などで紹介したりすることも含め、ボランティアにかかわる皆様を顕彰する方策を検討したい。



清水 文雄 議員

町長の公約 中学2校化の考えを示せ——清水 文雄議員

もう少し議論を重ねたい——八十出町長

清水 内灘中学を県内のマンモス校から適正規模化、中学の2校化を実現して、安全・安心、ゆとりの教育環境を早急に整えることが非常に重要だと考える。

若い人たちが住みたくなるまちづくりのためにも、中学校を2校化して、学校施設の充実を目指さなければならぬが、町として今後の中学校2校化に向けての考えは。

町長 中学校の2校化推進は私の基本方針であるが、教育推進会議やPTAなどでも2校化に対して慎重な意見も聞かれ、もう少し議論に時間が必要だと思っている。

清水 緊縮財政のなか西荒屋小学校の耐震大規模改修工事に影響はないか。
まちづくり政策部長 義務教育施設の耐震化事業の推進に影響はない。

正規職員の配置は適正か 保育所民営化に向けて抑制

清水 保育所においては、今年度、正規職員は28人で、比率は48・28%。嘱託パート職員は30人で過半数を超えて51・72%となっている。

正規職員の責任や負担がふえ、住民サービスに影響が出るおそれはないのか、子供を保育する職場として職員の適正配置が必要と思うが、町の考えは。

総務部長 保育士の配置は、保育所の民営化等を念頭に正規職員の採用を抑制してきた一方で延長保育、乳幼児保育といった町民ニーズや少子化対策への対応を図ってきた。

少子化への対応や、保育所民営化への進捗状況に注視しながら、必要最小限の補充を図っていき

清水 実践経験のある嘱託職員を正規職員に採用する制度を導入する考えはないか。

総務部長 地方公務員法に、任用は受験成績や競争試験などとなっており、貴重な人材だが制度化は難しい。

清水 町の実質公債費比率は、17・1%となっているが、今後どう推移していくのか。

まちづくり政策部長 向こう3年間上昇を続け、20%前後に至るが、その後は徐々に減少すると想定。

清水 町が策定する短期実施計画に伴う財政計画を広く住民に公表する考えはあるか。

まちづくり政策部長 町民に広報等を通じて財政状況を知らせ、理解と協力を求めたい。



大根布保育所

解説

実質公債費比率とは、通常の行政サービスに必要な財源に占める借金の返済金の割合です。この比率が18%以上になると県知事に公債費負担適正化計画の提出が必要となり、23%以上では単独事業の起債（借金）が制限されます。

決算を認める

決算特別委員会

平成17年度一般会計、各特別会計、水道事業会計について、5日間にわたり審議した結果、16項目におよぶ指摘・要望事項を今後の行財運営に反映させることを付して、歳出総額149億5千795万5千688円の決算すべてを認定しました。

《指摘・要望した主なもの》

1. 秀鉦苑（役場から海側にある公園）にある国際交流の記念植樹の標柱の字が読み取れなくなっている。中国呉江市との姉妹都市の友好を記念した大切な記録であり、早急に修復するとともに適正な管理に努めること。
2. ゴミの不法投棄の取り締まりは、時間帯や2人で巡回する体制等を考え、夜間の監視も可能か検討すること。
3. 犬の糞の後始末等でマナーの良くない飼い主が見受けられる。環境美化条例の罰則を広報等で大々的にPRして、飼主のマナー向上を図ること。
4. 都市計画税は目的税として課税され、都市計画事業に充当したとなっている。市街化調整区域においても公園、下水道整備等の都市計画事業の進捗が図られている現状を勘案し、都市計画税の課税を検討する必要があるのではないか。



ハマナス2丁目の中国庭園（秀鉦苑）

5. 他町では1年を通して役場敷地内で日中にリサイクル収集を行なっているところもある。当町も実施に向け検討すること。
6. 研修、先進地視察等に職員を派遣して得られた情報は、コミュニケーションを通して職員全体の共有財産となるよう努めること。
7. 子ども風遊び大会の補助金は年々増えているのに参加者が減っている。募集方法等の対策を講じ大会を盛り上げる努力をすること。
8. 今年の町民体育祭は、種目の減少や終了時間を早めて昼食時間を無くす等、例年とプログラムを変更したため町民の方から不満の声があった。関係者と充分協議をして参加者が納得のいく運営に努めること。



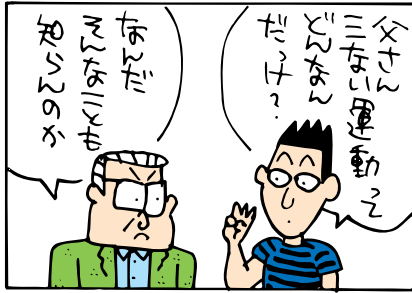
昨年6月4日に開催された内灘町民体育祭

一堂下議員 35年表彰

昨年10月19日に、東京都内において、堂下清孝議員が総務大臣より議員在職35年と地方自治の功績により、感謝状を受けられました。
昭和46年の初当選以来、議長、副議長をはじめ、常任委員長等の要職を歴任し、本町の発展に大きく寄与されました。



三ない運動か？ おだ 辰夫



議会中継のお知らせ

本会議の録画中継を内灘町ホームページで公開しています。便利なサービスから議会録画中継を選択してください。

DVDの貸出しも行っています。

内灘町議会事務局 TEL 286-6715
FAX 286-6711

寄附の禁止

政治家の寄附は禁止。有権者が求めることも禁止。

お祭りへの寄附や差入

秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典

地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入

贈らない！
求めない！
受け取らない！

お中元やお歳暮

町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差入

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年を振り返りますと国外では、北朝鮮の核実験やイラク問題などが大きく新聞やテレビで報道されました。

また国内では、官製談合や飲酒事故、学校でのいじめによる自殺など起きてはならない出来事が多くあった年だったとおもいます。

明るい話題と言えば、秋篠宮殿下に悠仁親王誕生のニュースは国民にとって大変喜ばしいことでありました。

新しい年を迎え、町にとっても良い年でありますようお祈り申し上げるものであります。

我々編集委員一同、皆さんに読んで貰える紙面づくりを目指し、気持ちも新たに頑張ります。皆さんのご意見ご感想をお待ちしております。

(北川)